

一般質問予定表

平成26年第3回定例会（第4号）

10番 井神慶久 議員（ネット岩出） 【総括方式】

- 1 中高一貫校について
 - ① 市の考えは。
 - ② 現時点での中高一貫校の状況は。また、何か問題点はあるのか。
- 2 全国学力テストについて
 - ① 学校別成績を公表するのか。しないのか。
 - ② 学力向上に向けた、今後の対策、改善点の考えは。

2番 宮本要代 議員（公明党議員団） 【総括方式】

- 1 学力調査について
 - ① 学力テスト時の児童・生徒へのアンケート調査にみえる課題と課題解決について。
 - ② 携帯・スマホの使用について。
- 2 認知行動療法について
 - ① 認知行動療法の視点を生かした授業づくりや生徒指導、生徒理解の1つのスキルとして、校内研修に取り入れ、スキルアップをめざされてはどうか。
- 3 土砂災害について
 - ① 市内に土砂災害警戒区域に指定されている所はあるのか。また、特別警戒区域についてはどうか。
 - ② あるのであれば、住民への危険周知や避難態勢の整備などの防災対策は、どのようになっているのか。

4番 梅田哲也 議員（ネット岩出） 【一問一答方式】

- 1 全国学力・学習状況調査について
 - ① 和歌山県の平均は、小中学校ともに全国平均を下回る結果であり、特に、小学校国語Aは、全国最下位であったが、本市の状況はどうか。
 - ② 児童生徒に対するアンケート調査も実施されているが、家庭学習時間とテレビゲーム等の時間についてはどうか。
 - ③ 今後の子供の学力向上に、どのような目標設定をし、どのような対策を実施していくのか、具体的にお答えください。
- 2 子供のスマホの適正な使用について
 - ① 現在、県教委レベルでは、小中高校生のスマホなどの利用に関する実態調査を実施しているケースもあると認識していますが、本市では、児童生徒のスマホなどの利用状況を把握しているか。

- ② 本市においても、保護者や教育関係者を対象に、児童生徒のスマホの適正な利用と、危険性など課題の認識のためのセミナーなどの開催を行ってはどうか。
 - ③ 本市の児童生徒の持つスマホなどのフィルタリングの現状と学校や家庭に対する働きかけの状況について、お答えください。
 - ④ 提案ですが、本市において、「児童生徒の夜間のスマホの使用制限」に向けた取り組みを実施してはどうか。
- 3 土砂災害防止法について
- ① 土砂災害防止法に基づく警戒区域及び特別警戒区域は、市内にそれぞれ何か所あるのか。
 - ② 住民への周知方法について。
 - ③ ハザードマップへの記載時期と警戒避難体制の進捗状況について。
 - ④ 砂防ダムの設置については、どういった課題があるのか。

7番 山本重信 議員（郁青青クラブ） 【一問一答方式】

- 1 高齢者福祉について
- ① 高齢者の方たちの元気で長生き施策として、屋外を利用する施策として、パークゴルフ場の新設や、他の施策をお考えなのか。
 - ② 県では、健康推進員制度を採り入れるそうだが、岩出市での取り組みの考えは。
- 2 子どもたちの教育と安全対策について
- ① 長崎の女子生徒の問題に関して、教育長の見解を聞かせてください。
 - ② 今回の事件、岩出市としてどのような具体的な施策をお持ちなのか。また、再発防止策を聞かせてください。
 - ③ 所在不明の子どもが全国で1, 588人います。県下では2名ですが、岩出市に該当する子どもはいるのか。
 - ④ 子どもたちが現在の競争社会に対応できるようになるには、学力公表が必要だと考えます。今回の学力公表には大賛成です。公表内容を詳しく…公表に至った経過・公表する狙い等々聞かせてください。
- 3 橋の安全対策について
- ① この橋個人橋なのか。管理はどこがするのか。また、このような橋が複数あると伺いました。何か所あるのか。その安全対策は考えられているのか。

8番 三栖慎太郎 議員（郁青青クラブ） 【一問一答方式】

- 1 根来小学校新運動場トイレの水洗・洋式化を直ちに
- ① 根来小学校新運動場トイレの施工年は。
 - ② 施工時、水洗・洋式化しなかった理由は。
 - ③ 現在その理由（問題）は解消されているのか。
 - ④ 下水道直結以前の水洗・洋式化は、技術的に可能か。

- ⑤ 可能な場合、こういった方法があるのか。
 - ⑥ その方法で施工する場合の概算費用は。(複数種の場合はそれぞれ)
 - ⑦ 順調に認可が進んだ場合、当該地区の下水道接続の時期は。
 - ⑧ 前回、緊急性・必要性が低いと答弁されていたが、では、それらが高い優先案件とは。(3～5件の具体的な回答要)
 - ⑨ 旧式のトイレが、あまり近づきたくない場所となっているため、排泄を無理にがまんしたり、からかわれたりするのが嫌でトイレに行けなくなるなど、子どもの健康面や精神面に問題が出ているとの理由から、文科省は、子どもの学習・生活環境の改善という視点に立ち、学校トイレの見直しを進めているが、子どもたちの健康面や精神面の問題は、市教育委員会にとって、緊急性、必要性が低いのか。
- 2 原材料支給に関して、年1回10万円の原材料のみ支給で、どのような道普請等ができるのか。
- ① 直近3年間の利用実績は。(件数、金額、主な用途)
 - ② 数百世帯が対象の区と、数十世帯の自治会では、管理する認定外道路等の規模も相当違うため、支給限度額に管理範囲に応じた差をつける必要があるのではないか。
 - ③ さらに団体の計画に合わせて、複数年分の一括補助の仕組みも有効ではないか。
 - ④ 年1回10万円で購入できる原材料は、非常に限られているが、こういった地域住民による協働活動工事を想定しているのか。
 - ⑤ コンクリートで固着された、重量100kgを超えるコンクリート蓋は、脱着機と素人5人では交換作業ができなかった。市がよく言うように、さらなる地域住民による協働を求めるのなら、支給対象を重機借上料、消耗品(機械損料、燃料費等)、人件費等まで拡大する必要があると考えるがどうか。

9番 田畑昭二 議員(公明党議員団)

【総括方式】

- 1 子供医療費の自己負担分の軽減措置について
- ① 現在、当市において、未就学児の医療費は入院・通院とも無料、小学生は入院は無料であるが、通院は3割の自己負担、中学生は入院・通院とも自己負担3割であるが、父兄からの強い要望もあり、3割の自己負担分につき軽減措置を要望する。
- 2 地域包括ケアシステム(2025年をめどに整備を目標)について
- ① 超高齢化時代に向け、新しいケアシステムの構築が必要となり、そのためには、「住まい」「介護」「介護予防」「生活支援」「医療」の5つの要素が一体的に提供されなければならない。各自治体の特色を生かし今後推進されなければならない。そこで当市において、今後どのような方向性で具体的に推進されようとしているか。

- 1 地籍について
 - ① 地籍データの有料化。(実施時期はいつからか)
 - ② 未定境界事案は何件あるのか、及び問題点の解消はどうか。
- 2 公共施設について
 - ① 老朽施設の管理と撤去について。(解体施設数はどうか)
 - ② 公共施設整備・再編計画の作成について。
 - ③ 総合管理計画はどうか。
- 3 ふるさと納税について
 - ① 過去5年間の実績はどうか。
 - ② 今後の対策・方針はどうか。(振込方法の改善、啓発等)
- 4 上下水道について
 - ① 公共施設の接続について。(現状実績等)
 - ② 加入・分担金・水道料金の諸課題について。
 - ③ 下水道布設工事の基準及び改善点はどうか。
- 5 市税・国保税について
 - ① 還付加算金について。(過去5年間の実績)
 - ② 未払い分はどうか。
- 6 各種選挙について
 - ① 投票管理者への賃金報酬。(1時間2,200円及び2,400円の時給根拠について)
 - ② 現行での諸問題。 A、開票場への配送者及び手当支給について。
B、投票立会人の昼食支給について。
C、休憩時間の取得実態について。
 - ③ 給与条例主義に違反しているがどうか。
- 7 防災・減災について
 - ① 土砂災害について。(ハザードマップの作成及び区域指定の現状と啓発)
 - ② 避難のための情報伝達について。(準備・勧告・指示)(避難場所の表示)
 - ③ 避難行動要支援者名簿への対象者範囲その人数。
 - ④ 名簿登録制度不同意者への取り扱い、同意者数の現状。
 - ⑤ 備品倉庫の現状はどうか。
 - ⑥ 防災行政無線による放送。(風雨が激しいとき聞き取れない等)
 - ⑦ 真夜中での警戒対策はどうか。
 - ⑧ 避難訓練の総括と反省、改善事項はどうか。
- 8 大門池裁判について
 - ① 最高裁への「上告受理申し立て」の経過はどうか。
 - ② 水利組合の地役入会権はどうか。
 - ③ 駐車場の賃貸料の返還請求はどうされるのか。

3番 玉田隆紀 議員（公明党議員団）

【一問一答方式】

1 環境整備について

- ① 岩出市における難聴者の現状と課題について。
- ② 各課窓口での難聴者に対しての対応状況について。
- ③ 難聴者用スピーカーシステム「コミュニケーション」等の環境整備の考えは。

2 情報発信について

- ① インターネット通信網を活用しての情報発信の状況と課題について。
- ② フェイスブックを活用しての情報発信の考えは。

15番 増田浩二 議員（日本共産党議員団）

【一問一答方式】

1 核廃絶宣言自治体について

- ① 核兵器廃絶宣言自治体として、更なる取り組みを
 - (1) 平成元年12月に核兵器廃絶の宣言を行ってきています。岩出市として、これまでの取り組みをどう認識や評価をしているのか。また、今後どのように自治体宣言を活かそうとしているのか。
 - (2) 宣言では、平和憲法の本質にのっとり核兵器の廃絶と世界の軍備縮小に向け、積極的な役割を果たさなければなりませんと詠われている。いま平和憲法の本質を踏みにじり、日本国民、岩出市民をも戦争に駆り立てる海外派兵に道を開く「閣議決定」が行われてきているが、市長としてこの「閣議決定」市民にどのような影響を与えると捉えているのか。
 - (3) 「閣議決定」は核廃絶の宣言とは相容れないものと考えてるが、市長の見解を聞きたい。
 - (4) 核軍縮に向け、広島・長崎のアピール署名が全国で取り組まれている。市長自ら先頭にたって世界平和の構築のため、署名行動に取り組んでいる自治体も生まれているが見習ってはどうか。
 - (5) 中芝市長として、平和問題にどう取り組もうと考えているのか。

2 災害対策について

- ① この間、広島市や北海道などはじめとして、1時間に100ミリを越す大雨が降り、土石流などによる甚大な被害が生じてきている。想定外ということが言われていますが、岩出市においても、自治体としての備えや対策が必要と考えます。災害対策の見直しは考えないのか。
- ② 現在、市全域を見渡した排水計画検討業務、国営総合農地防災事業などが進められているが、進捗状況は。
- ③ 岩出市において急傾斜地崩壊で33か所、土石流警戒区域で15か所となっています。岩出市として、今後、どのような防災対策を講じようとしているのか。

- ④ 古戸川などをはじめ、慢性的な排水対策改善へ、今年度新たにポンプ車を購入してきているが、紀の川への新たな排水路事業が完成をするのは随分先のことであり、他の地域事情も鑑み、更にポンプ車の購入の必要性も求められているのではないか。
- 3 上岩出保育所周辺の道路整備について
 - ① 上岩出保育所周辺の道路整備が進められてきているが、保育所入口付近は歩道もなく、小田井用水路北側で急激に狭くなっている状況です。安全性確保と更なる整備の働きかけを。
 - ② 保育所入り口付近への歩道設置や安全ポール設置等、安全性向上対策は早急に必要と考えますが、市としての対応はどうされてきているのか。また、改善の見通しはどのようなのか。
 - ③ 県道新田広芝岩出停車場線について、県の整備計画、現時点でどのような計画なのか。また、今後はどのように進めようとしているのか。

1 4 番 市來利恵 議員（日本共産党議員団） 【一問一答方式】

- 1 子ども・子育て支援新制度について
 - ① 新制度移行に先立ち、実施したニーズ調査の結果から読み取れた岩出市の傾向はどのようにとらえたのか。（過去の調査と比較して）
 - ② 市民への説明においては、個別対応等で行うとしているが、事業者への説明はどのように行うのか。
 - ③ 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準について、すべての事業で保育者は保育士資格者とする考えは。
 - ・ 給食は自園調理を原則に、調理員の配置を求めるがどうか。
 - ・ 小規模保育などの環境について、一人あたりの面積基準と生活スペースの確保について
- 2 安心の介護保険制度を求めて
 - ① 介護保険制度の改定による岩出市の高齢者への影響について、市の認識を伺う。
 - ② ガイドライン案を見ると、現行の予防給付の伸び率5～6%を後期高齢者の伸び率3～4%に抑制する総合事業費の上限が設けられています。これで要支援サービス量に見合った事業費の確保ができるのかお伺いいたします。
 - ③ 総合事業では、「地域の支え合い」「多様な主体による多様なサービス」をうたっているが、その見込みと可能性・従事可能人数はどうか。また、次期計画3年後のその組織の形態と従事可能人数予測について。
 - ④ 認知症の在宅支援について
 - ・ 市内の認知症についての把握は。
 - ・ 認知症対策は、早期発見・早期対応をすることです。そのためにも国のモデル事業が始まっている。「認知症初期集中チーム」の立ち上げについての考えは。

- ⑤ 総合事業の展開には、地域包括支援センターの役割がますます大きくなると思うが、行政の財政的・人的支援を一層厚くすることについて、地域包括支援センターの体制と活動強化はどのように行うのか。
 - ⑥ 現在でも、利用料の負担が重いことから介護サービス利用を控える方がいる中、2割負担となれば、ますますサービスを受けづらい環境をうむと思うが、市の見解は。
 - ⑦ 特養ホームの入所対象が原則「要介護3以上」に制限された場合、この影響をどう考えているのか。また、今後、入所が必要であっても対象とならなくなる方への影響についての考えは。
- 3 小・中学校の学校図書室に司書の配置を
- ① 小学校への司書配置について。(業務委託先・業務に関すること)
 - ② 中学校への司書配置の取り組みの考えは。